

# 第 2 章

高齢者の現状と将来推計

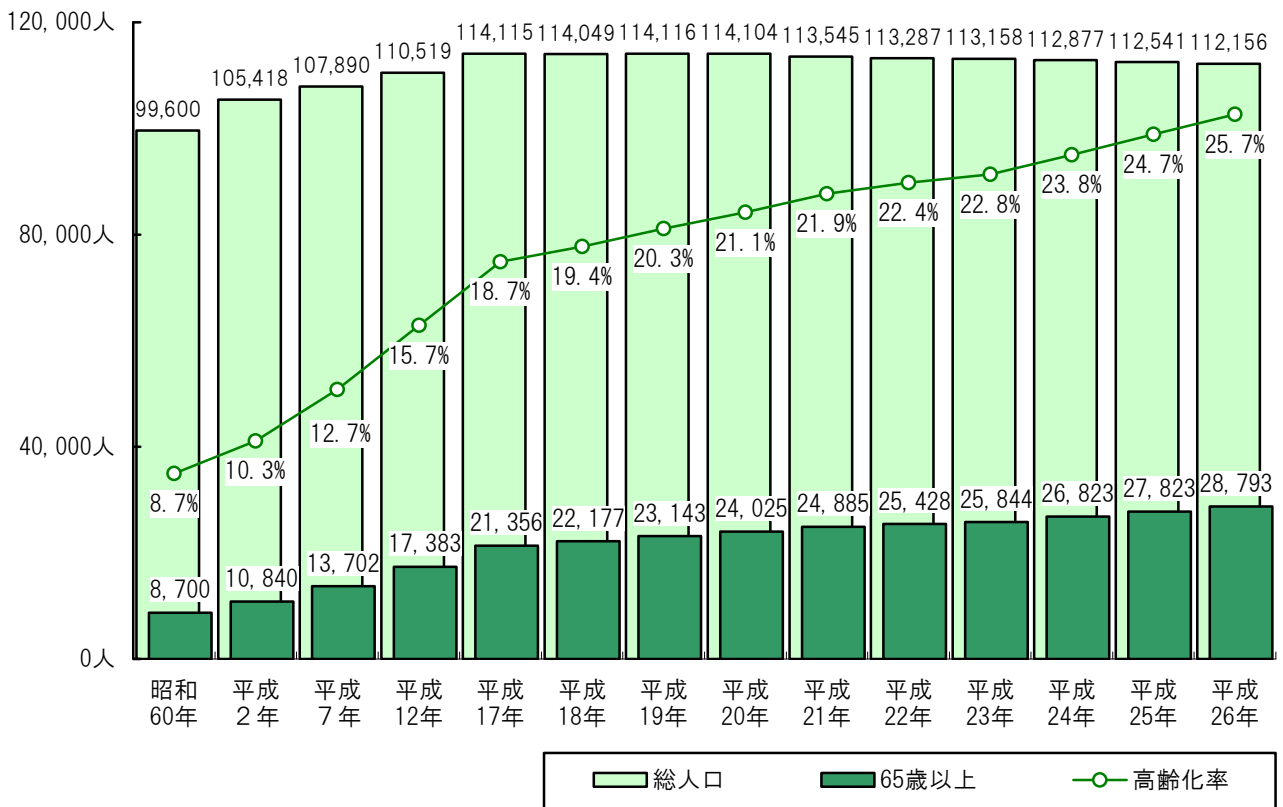
## 第2章 高齢者の現状と将来推計

### 1 高齢者の現状と将来推計

#### (1) 人口構造

人口は平成23年で113,158人となっており、以後、減少傾向となり、平成26年では、112,156人になると予想されます。

高齢者人口においては、年々増加しており、平成23年では25,844人となっており、平成26年では28,793人まで増加すると予想されます。高齢化率は、平成23年で22.8%となっており、平成26年では25.7%と予想されます。



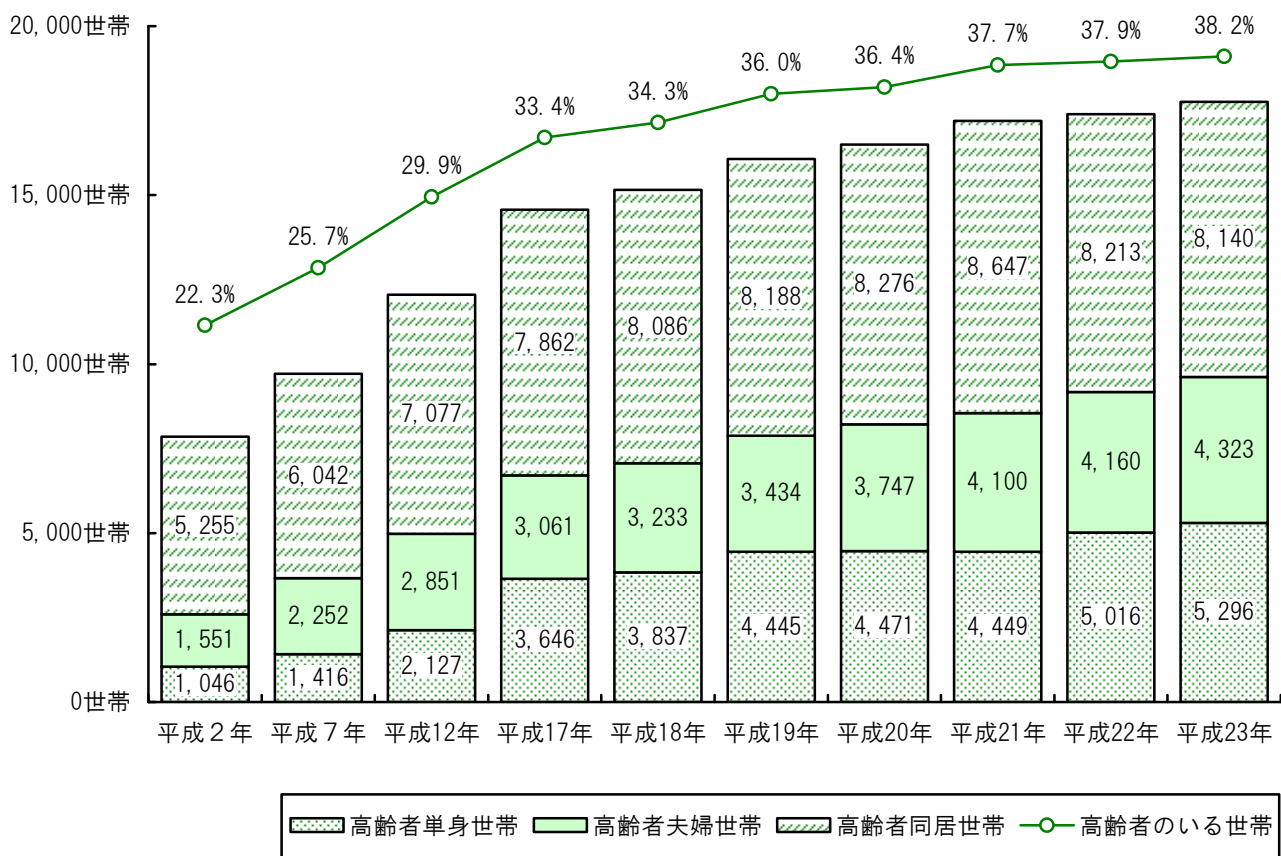
※昭和60年から平成12年は、国勢調査（10月1日現在、外国人登録者を含む）

※平成17年から平成23年は、住民基本台帳（10月1日現在、外国人登録者を含む）

(2) 世帯の状況

高齢者のいる世帯は年々増加しており、平成23年では17,967世帯となっています。

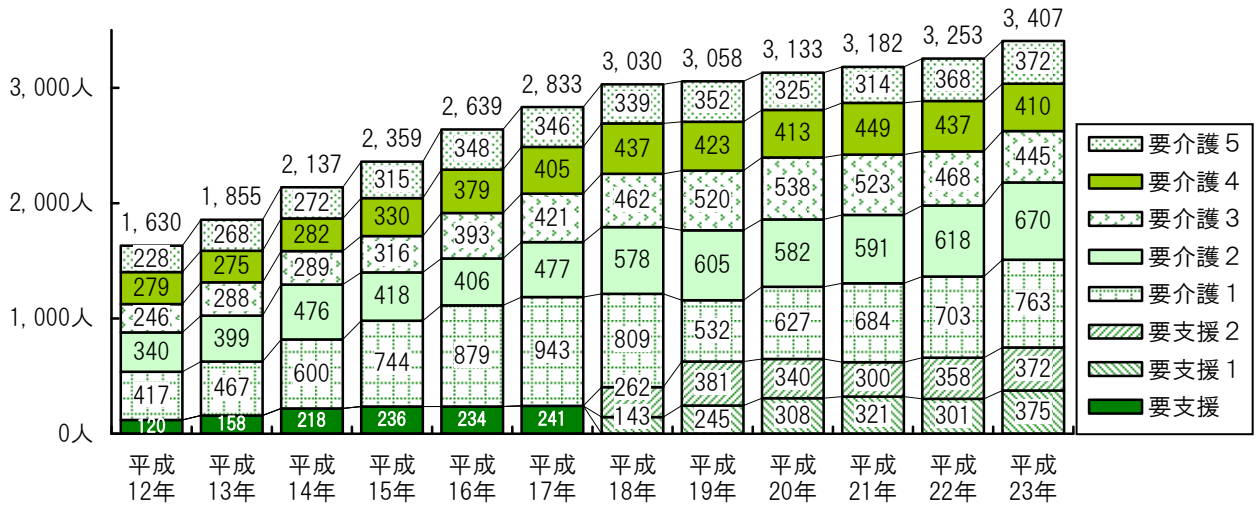
高齢者のいる世帯の割合は、平成17年から30%を超え、平成23年では38.2%となっています。



※その他の世帯は非掲載にしています。  
 ※平成2年から平成12年は、国勢調査  
 ※平成17年から平成23年は、高齢者福祉行政調査より一部抜粋

### (3) 要支援・要介護認定の状況

要支援・要介護認定の状況は、高齢者数の増加に伴い、要支援・要介護認定者数も増加しており、平成23年では3,407人となっています。



※各年9月30日の認定者数：長寿介護課

## 2 日常生活圏域の現状

認知症高齢者やひとり暮らし高齢者の増加等を踏まえ、身近な地域の特性に応じた多様で柔軟なサービス提供を可能とする体系を確立するため、「日常生活圏域」を旧市内、北上地区、錦田地区、中郷地区の4つ設定しています。

	人口(人)	65歳以上(人)	高齢化率(%)
旧市内	34,089	8,412	24.7
北上地区	28,604	6,370	22.3
錦田地区	22,896	5,429	23.7
中郷地区	26,199	5,585	21.3
計	111,788	25,796	23.1

※平成23年9月30日住民基本台帳（外国人登録除く）

